

「多職種連携による神経発達症に併存する不眠症に対する治療効果の検証」に参加された患者さんの保護者の皆様へ

下記の研究を京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて行っています。

本研究の対象者に該当する方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、解析から削除しますので、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

1.研究課題名 多職種連携による神経発達症に併存する不眠症に対する治療効果の検証

2.当院の研究責任者 磯部 昌憲 京都大学医学部附属病院 精神科神経科・助教

4.本研究の概要・背景・目的

不眠症は神経発達症を有する方の多くに併存し、日常生活や生活の質に影響を及ぼします。同居する家族にも影響が及び心身の不良を訴えるケースが報告されています。不眠症の方に対して医師とコメディカルの多職種連携によるアセスメントと治療を提供していますが、今まで個別に取り組んできた為、不眠症とアセスメント項目の関連や治療効果の有無が判断できない状態でした。そこで、本研究では多職種が連携して包括的なアセスメントを行うことで神経発達症の特性を含めた個別の介入プランを検討することを目的に研究を行います。

5.研究実施期間 研究実施期間：研究機関の長の実施許可日から 2026 年 12 月 31 日まで
データ登録を行う期間：研究機関の長の実施許可日から 2026 年 3 月 31 日まで

6.対象となる方 健常者および神経発達症と診断（疑い）のある方

7.研究の方法

【利用する情報】

研究機関の長の実施許可日から 2026 年 3 月 31 日までの診療記録を利用する

【アセスメント項目】

- ・睡眠関連評価（自己記入式質問票、アクチグラフ、必要に応じて fMRI、PSG）
- ・精神疾患の状態確認（CARS2、AQ、ADHD-RS、UBOM、BPRS、m-GAF、SRS-2）
- ・知能検査（WAIS-4、JART）
- ・深部体温測定
- ・心理アセスメント（TEG、HTPP、PF スタディ、STAI）
- ・運動・感覚特性と自律神経機能（BOT-2、SP、自律神経測定、コルチゾール、NIRS）
- ・体組成評価および摂取栄養量（InBody、BDHQ）
- ・生活機能および生活の質（WHODAS2.0、WHOQOL）

8.情報の他の研究機関への提供および提供方法

他の研究機関への提供はしない。

9.個人情報の取り扱い

利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

10.本研究の資金源

本研究は京都大学運営費交付金により実施します。また、本研究は、特定の企業からの資金提供を受けておりません。臨床研究の実施にあたり、利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

11.データの利用に同意されない場合とその申し出の期限

この研究に関してデータの利用に同意されない場合には下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意されない場合でも診療上の不利益をこうむることはありません。

お申し出は 2026 年 3 月 31 日までをお願いいたします。

ただし、研究の進捗状況により、情報の利用に同意しない場合でも対応できない場合も生じます。(学会発表後、論文化後等)

12.お問い合わせ先

所属：人間健康科学系専攻

担当者：入江 啓輔（イリエケイスケ）

電話：075-751-3965

他の研究対象者等の個人情報および知的財産権の保護に支障がない範囲で、研究に関する資料の入手・閲覧が可能ですので、希望される方は窓口までご連絡ください。

13.情報管理責任者

氏名：磯部 昌憲

担当者：入江 啓輔

14.当該研究を実施するすべての研究担当者の職名・氏名

研究計画書を参照ください。